

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）の 交付対象事業の決定（令和4年度第2次補正予算分第2回）について

令和5年8月2日
内閣府地方創生推進事務局

地方創生拠点整備タイプ（令和4年度第2次補正予算分）の交付対象事業について、
以下のとおり決定した。

1. 趣旨・対象事業

デジタル田園都市国家構想を推進するため、デジタルの活用などによる観光や農林
水産業の振興等の地方創生に資する拠点施設の整備などを支援する。

2. 交付対象事業

交付対象事業数（件）			採択額（億円）		
	うち、 都道府県分	うち、 市区町村分		うち、 都道府県分	うち、 市区町村分
12	2	10	10.8	0.8	10.0

※詳細は別紙のとおり。

（別紙1：交付対象事業一覧、別紙2：都道府県別、市区町村等別一覧、別紙3：取組事例）

※なお、一部の事業については、外部有識者（別紙4）の評価を経て、決定。

3. 今後のスケジュール

8月18日

交付決定予定

《お問い合わせ先》
内閣府地方創生推進事務局
連絡先：03-3581-4215、03-3581-4203

地方創生拠点整備タイプの交付対象事業一覧(新規事業)

地方公共団体名	交付対象事業名	採択額 (千円)
宮城県多賀城市	多賀城駅北ビルA棟コワーキングスペース整備プロジェクト	17,921
宮城県東松島市	東松島市道の駅整備計画	172,409
山形県寒河江市	緑と花と水辺の公園「次世代子育てアウトドアステーション」再整備事業	62,060
茨城県稲敷市	霞ヶ浦を望む和田公園におけるサイクリスト・キャンパーと「稲敷＝ツナガル」交流拠点整備事業	80,778
茨城県境町	河岸の街さかい復興プロジェクト～(仮称)食文化を活用したインバウンド等との交流拠点施設整備事業～	199,000
茨城県境町	河岸の街さかい復興プロジェクト～(仮称)「境の魅力ある食」開発拠点施設整備事業～	199,700
富山県、 石川県、福井県	関西圏情報発信拠点整備推進事業 ※	50,311
福井県	福井県営体育館の機能強化による利活用交流促進事業	21,772
山梨県中央市	シルク工芸館ふれあい館改修事業	191,645
静岡県藤枝市	せとや陶芸村 宿泊・滞在拠点整備事業	25,000
静岡県藤枝市	旧東海道日本遺産・茶文化発信拠点整備事業	25,000

※ 共同事業として採択されたもの

地方創生拠点整備タイプの交付対象事業一覧(変更事業)

地方公共団体名	交付対象事業名	採択額 (千円)
岩手県遠野市	伝承園を遠野の観光エントリー施設化することによる地域活性化事業	29,433

地方創生拠点整備タイプにおける都道府県別、市区町村別一覧

<都道府県分と市区町村分の合計>

都道府県	交付対象事業数(件)	採択額(千円)
岩手県	1	29,433
宮城県	2	190,330
山形県	1	62,060
茨城県	3	479,478
富山県	1	16,771
石川県	1	16,770
福井県	2	38,542
山梨県	1	191,645
静岡県	2	50,000
合計	14	1,075,014

<都道府県分>

都道府県	交付対象事業数(件)	採択額(千円)
富山県	1	16,771
石川県	1	16,770
福井県	2	38,542
合計	4	72,083

<市区町村分>

都道府県	交付対象事業数(件)	採択額(千円)
岩手県	1	29,433
宮城県	2	190,330
山形県	1	62,060
茨城県	3	479,478
山梨県	1	191,645
静岡県	2	50,000
合計	10	1,002,931

(注) 共同事業に参加する団体は各1事業として重複計上しているため、交付対象事業数欄は、実際の申請に対する交付対象事業数とは一致しない。

地方創生拠点整備タイプ（補正予算分） 交付対象事業における取組事例

令和5年8月2日

内閣府 地方創生推進事務局

事業名	東松島市道の駅整備計画	採択額	172,409 千円
地方公共団体名	宮城県東松島市		
事業概要	<p>農水産物の加工から販売まで行うことのできる機能や観光等の情報発信などの機能を持った道の駅を整備し、漁業・農業体験で収穫した食材をその場で食す体験や観光情報等の発信により交流人口を増加させ、生産・販売・雇用の増加による地域産業の活性化を図る。</p> <p>また、デジタル社会の形成に寄与することが期待される設備として、風の出る VR ゴーグルを導入し、音と併せてリアルなブルーインパルスの搭乗体験ができるようにするほか、デジタルサイネージで飛行訓練情報、訓練風景等を発信する。</p>		

事業名	旧東海道日本遺産・茶文化発信拠点整備事業	採択額	25,000 千円
地方公共団体名	静岡県藤枝市		
事業概要	<p>旧東海道やお茶に関連した地場産品の物販、カフェ、体験型観光等の機能をもった観光施設を整備し、市内回遊を促進することで交流人口の拡大や緑茶をはじめとした地場産業の振興による地域活性化を図る。</p> <p>具体的には、誘客拠点が乏しい市西部エリアに、日本遺産とお茶を融合させた観光施設を整備し、お茶をはじめとした地場産品や日本遺産の土産物などを販売するほか、カフェにおいてお茶や地場産品を使用した食メニューの提供や、セミナースペースにおいて日本遺産を学ぶ歴史セミナー、抹茶作り体験などを実施する。</p> <p>なお、本事業は藤枝市と民間事業者との間で、中長期的・安定的な施設運営を担保するために適切な期間の協定を締結し、民間事業者の整備費の一部を補助するもの。</p>		

地方創生拠点整備タイプ 第2回評定委員名簿

(担当分野別、50音順、敬称略)

【しごと創生分野①(農林水産分野)】

大江 靖雄 東京農業大学 国際食料情報学部 教授
関司 直也 法政大学 現代福祉学部 教授
八木 洋憲 東京大学大学院 農学生命科学研究科 准教授

【しごと創生分野②(観光分野)】

鶴田 浩一郎 NP0法人 ハットウ・オンパク 理事
見並 陽一 株式会社 JR東日本びゅうツーリズム&セールス 顧問
矢ヶ崎 紀子 東京女子大学 副学長/現代教養学部 教授

【しごと創生分野③(農林水産及び観光分野を除く)】

金崎 健太郎 武庫川女子大学 教授
近藤 章夫 法政大学 経済学部 教授
藤原 直樹 追手門学院大学 地域創造学部 教授

【地方への人の流れ・働き方改革分野】

伊藤 健二 三幸学園 理事長特別補佐(戦略担当)
田中 信一郎 千葉商科大学 基盤教育機構 准教授
馬場 正尊 株式会社 オープン・エー 代表取締役

【まちづくり分野】

饗庭 伸 東京都立大学 都市環境学部 教授
坂井 文 東京都市大学 都市生活学部 教授
辻 琢也 一橋大学大学院 法学研究科 教授